

平成 30 年度 参加と協働市民フォーラム

第3回

狛江☆サミット

実施報告



平成 31 年 2 月

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会

狛江市

目的

新しい活動へ取り組んだり活発に活動している団体の報告を聞くことで、参加した団体の活動に対する意欲醸成へ繋げるとともに、これまでサミットへ参加したことのなかった団体を呼び込むことで多様な団体交流を図る。また、市職員も参加することで、団体と市職員とがお互いに協働意識を醸成することに繋げる。

フォーラムテーマ

「つながろう！仲間 見つけよう！居場所 始めよう！ここから」

主催／企画運営

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会
狛江市

日時・場所

平成 31 年 1 月 12 日（土） 午後 1 時～ 3 時 30 分
中央公民館地下ホール

出席者数

- ・参加者：53 人（うち市職員 9 人）
- ・市民参加と市民協働に関する審議会委員：10 人
- ・市事務局：3 人

計 66 人

当日の流れ

- 13:00 開会あいさつ <市民参加と市民協働に関する審議会副会長>
- 13:10 各団体の発表（5 団体）
- 14:25 休憩 ※参加者は会場内のパネル展示を見たり、各々交流を行った。
- 14:35 グループトーク（4 グループ）
- 15:05 各グループから感想発表
- 15:25 閉会あいさつ <狛江市企画財政部政策室長>

各団体の発表

5つの参加団体より、団体を立ち上げた経緯や活動内容、活動に対する思いなどについて発表していただいた。

◇子育ての輪

発表者：代表 花岡 藍子様、副代表 岡本 千栄子様



私（花岡）は狛江で育ち、一度世田谷に引越して、二人目が1歳のときに狛江に戻った。世田谷には子育て中の家族が遊びに行ける「おでかけひろば」というところが歩いて行ける距離にあったが、狛江では公共施設を利用するしかなかった。そんな中、プレーパークで岡本と出会ったことにより、世田谷区の子育て支援コーディネーターや「おでかけひろば」のスタッフとして働いたスキルや経

験を生かして、赤ちゃんとママの居場所となるものを狛江で始めてみるようになった。私達の次の世代の人達が狛江に居場所がないと感じることがないように、ほっとできる場所をつくりたいと思った。「あかちゃんのわ」は、去年2月に初めて「多摩里（たまり）」という場所で開催したが、初回だったので大人数が来ても困るためあまり広報しなかったところ、1人もいっしょになかった。でも結果は出なくても、やってみたということが最初の1歩として良かった。

今年イベントを絡め、活動のPRやスタッフ募集を目指して動いている。1回目は「楽チン抱っこ術」という講座を絡めてこまえくぼ 1234 で実施し、30組の親子が参加された。こういう機会がほしかったという声をたくさんもらった。2回目は編み物しながらお喋りする会を実施したが、ほとんどの方が編み物を希望したため、編み物を教えていた岡本以外に、参加者の中で編み物ができる方も先生になってもらった。それによって、お客様意識ではない参加型の事業を行うことができた。今後は1箇所を長くして開催していきたいため、空き家を持っている方や貸してくれる方がいれば、教えていただきたい。

<質問に対する回答>

- ・参加費はできるだけとりたくないと思っている。お買い物ついでにふらっと来られるような、そんな居場所としたいため、将来的にもお金をとることは考えていない。
- ・世田谷と狛江では、赤ちゃんの頃の母親に対するサポートが違うと感じる。世田谷では、子育て支援の裏に親支援があり、広場をやることによって虐待予防にも繋がりたいという考えがある。親が元気であれば子どもも元気である。そういう点で、狛江には2、3ヶ月の赤ちゃんを連れて出かけられる、ママの存在を認めてくれる居場所はないと感じる。編み物教室で参加者が先生になったことによって存在感を認められたように、そういった居場所をつくりたい。世田谷は補助金も出しており、どんどん広がっていると感じる。

◇狛江市視覚障害者の会

発表者：会長 伊藤 聡子様、サポーター 宇多川 清治様



狛江市身体障害者福祉協会という任意団体の中に、肢体不自由や聴覚障がいという障がいごとに部が分かれ、その中の一つとして活動している。視覚障がい者同士で、生き生きと楽しく趣味や交流ができる活動と、市への要望や啓発活動を行っている。啓発の一環として、昨年度と今年度に PR イベントを実施した。昨年度は「暗闇レストランへようこそ！」という目隠しをして食事するイベントを実施し、参加者 36 名、ボランティア 20 数名に来場いただいた。今年度は、子ども達に遊びの中で気付いてもらえるような活動を目指して、7月に西野川子どもクラブにて車いす体験や目隠しして行うゲームなどを実施し、子ども 25 名の参加があった。11 月には狛江プレーパークにて点字ブロック迷路や義足体験などを実施し、子ども 36 名の参加があった。12 月には「障がい者週間」にあわせ、市民広場にて「障がい者フレンドリーフェスタ」を開催し、子どもを含め 50 名の参加があった。こまえくぼ 1234 や市のオリンピック・パラリンピック等推進担当の方にもお手伝いいただいた。

視覚障がい者というと、大変そうや可哀想という印象を持たれがちだが、本人なりに工夫して色々楽しみや生きがい、仕事を持って普通に暮らしており、それを分かってもらえるような啓発活動を目指している。遊びや体験を通して、目を使わないことで色々な発見や気づきを感じてもらい、ハンデがあっても意外と面白い、自分達と意外と変わらないということを知っていただきたい。昨年度から市の公益活動事業補助金をもらって活動しているが、段々大きくなってきており、皆さんが積極的に動いてくれることで行うことができている。

<質問に対する回答>

- ・通常の拠点は、上和泉地域センターに身体障害者福祉協会の身障者談話室があるため、そこでサロンを行っている。他の活動は総合体育館や上和泉地域センター、打合せはこまえくぼ 1234 で行っている。
- ・小学 4 年生で国語の教科書に点字のことが出てくるため、学校からこまえくぼ 1234 を通じて依頼があり、お話を回している。低学年くらいの子供達に遊びを通して教えることができたらという理想があり、学校の方から実施を希望してもらえるようになりたい。

◇狛江市ラグビーフットボール協会

発表者：会長 富永 幸伸様、会計 山口 忍様、事務局長 辻村 とも子様

ラグビーワールドカップ 2019 を前に、狛江市内でラグビーの気運を盛り上げたいと思い立ち上げて、今年で創立 3 年目となった。ラグビーには「One for all, all for one」という考えがあり、青少年の健全育成の役に立つと考えている。今年度は、11 月 3 日に市との協働事業で日本代表戦の観戦バスツアーを実施した。狛江の子ども達に本物のラグビーに触れてもらいたいという思いで開催し、親子 100 名以上の方が参加された。観戦中はプロのラグビー



選手に解説してもらい、参加した子ども達からは「ワールドカップも観戦したい」「自分もやってみよう」という感想をもらった。11月24日には、聴覚障がい者の方のラグビー「デフラグビー」の方の講演と、タックルがないので小学生でも安全に行える「タグラグビー」の教室を実施した。市民まつりの日には、街中でも気軽にラグビーができるというコンセプトでストリートラグビーを駅前広場で実施し、多くの

方に参加いただいた。今年は第2回タグラグビー大会を市民総合体育館で実施する他、元ラグビー日本代表監督のエディ・ジョーンズさんの側近である日本ラグビー協会の平林泰三さんの講習会を3回シリーズで実施し、ラグビーに対する裏話などを話していただく。また、幼稚園から小学生までを対象に、毎週日曜日にラグビースクールを多摩川で行っている。興味のある方はFacebookで検索していただきたい。今年はラグビーワールドカップ2019が開催され、世界の一流選手が調布味の素スタジアムに集うので、是非見に行っていただきたい。その際はエコルマホールでパブリックビューイングができるよう頑張っているのをご参加いただきたい。

<質問に対する回答>

- ・狛江市の小・中学校ではラグビーのクラブ活動は行われていない。狛江高校にはラグビー部があるが、全体的な認知度は低いと感じる。
- ・市内で社会人が活動しているものとしては、Canonの社会人ラグビーチームが河川敷で練習を行っていた。しかし、人数が少ないということで去年解散している。そのチームの方に、社会人向けラグビースクールの開催を希望されており、市内にラグビーチームも作りたいと思っているが、なかなかそこまでは難しいと感じている。

◇comaecolor

発表者：副代表 高野 充吉様 団体参加者2名（橋本 研様、赤間 勝也様）



イベントや様々な活動を通じて狛江の地域を面白くする活動を行っている。メンバーに飲食やWebデザイナー、空間設計や都市計画のコンサルタント、音楽関係の人間もいるため、各特色を生かして面白いことをやろうとしている。狛江市の宝である多摩川を使って何かできないかという思いから、2016年から毎年河川敷で「Tamariba」を実施している。初回は2日間で3,000人が来場し、2017年は7,000人、2018年には1万人を超える来場者を動員した。会場は手作りで、雰囲気を楽しんだDIYフェスとして運営側も楽しみながらやっている。実施時は市に後援と火気利用許可を、国交省に河川敷使用許可をいただき、警察や消防にも届け出ている。ドローンで撮影した映像をYoutube

に流しているのをご覧いただきたい。資金調達としてはクラウドファンディングを実施し、他は出店者のテナント料と売上で賄っている。地元協賛は自分達が足で回れる範囲なので大口はいただいている。一番大きいのは会場での募金で、収支的には黒字を保っている。2017年には、多摩川のほとりで週末だけオープンするカフェ「Sotokawada」を実施した。河川敷にある川田旅館の軒先をお借りしてウッドデッキを作り、フリーのバリスタさんが毎週末コーヒーを淹れていた。皆ボランティアで週末にシフトを組んで実施していたが、雨の日だとお客さんが全く来ず、運営がままならないところがあり1年で終わってしまった。継続した活動とイベントの違いを実感した。2018年には泉龍寺にてお寺と珈琲を楽しむイベント「珈琲参道」を実施した。今年も開催する。去年から「狛江未来酒場」というゆる飲みイベントも実施しており、目的は狛江サミットと似ている。団体同士が正しく活動内容を理解した上で、狛江のコンパクトさを生かしてどんどん横に繋がっていければ、もっと狛江は良くなるのではないだろうか。月1の不定期開催で、市内の飲食店の定休日を利用し、団体の代表を呼んでテーマを決めてやっている。また、「Days」という狛江を紹介する冊子も作った。啓文堂や市内の飲食店などで500円で販売しているので、是非ご購入いただきたい。

<質問に対する回答>

- ・2015年に飲み屋で話をしたところから comaecolor の活動が始まった。その後は面白がって集まってくれた人達とやっている。活動は大変なので普通は温度差が出てしまうが、いい方々が入ってきてくださったと感じている。
- ・2週間に1回、土曜日の午前中にこまえくぼ1234で定例会を行っている。業種もばらばらなので集まるメンバーはその時々で違う。プロジェクトの前後2、3ヶ月はボリュームが増えてくるため参加者も増える。強要はできないため個人の責任感で成り立っている。

◇祖師谷みちとの遭遇 発表者：代表代理 村松 将典様

団体参加者1名(菊井 善美様)



私は世田谷区の児童館や新 BOP で公務員として働いており、この活動はプライベートに地域で行っている。内容は、車が通行できないように地域の道路を封鎖して、親子で簡単な遊びができるようにするものである。社会的に子ども達の遊ぶ声が騒音だという意見がある中で、子ども達は地域にとって邪魔な存在ではなく、大人と子どもがもっと顔見知り、友人になれたらいいなという思いで行っている。また、生活

の中に多様なサービスが増えることによって地域とのふれあいが少なくなっており、居場所に近いところとしても使ってもらえればと思っている。始まりは、地域に住んでいる元々繋がりのあった人達と話をしたことからで、青少年委員や地域のお父さんなど色々な人が繋がって今は8人くらいで活動している。2017年7月に結成し、これまで3回開催したがもう少し回数を増やしたい。実施前には町会、商店街及び自治会に了解をいただき、警察へ道路使用許可をもらっている。誰もが行き来する道で行うという点が重要であり、全然興味がな

い人でも生活の中で使っている道であるため、自然と目に留まりやすい。商店があるので気を使う点もあるが、協力していただくなど繋がりも生まれている。参加していると、自然と違う人の子どもと遊んだり、大人が遊びにはまったりする。中高生や若者も一緒に遊んだり車の誘導で活躍してくれている。他にも児童館が物品を貸してくれたり、近くの団地の高齢者や校長先生が見に来てくれたりする。夏は幼児プールに水を張り、秋は落ち葉を集め、道路にチョークで絵を描いて遊んでいる。絵を消す作業も子ども達にとっては楽しい遊びで、デッキブラシが奪い合いになる。近隣の声も様々で、高齢者ばかりの団地に子どもの声があった嬉しかったという声もあれば、中高生が元気に遊んでいるが対象は小さな子どもではないのかという批判の声もあったりする。道があったら簡単にできる活動なので、やってみてほしいと思ったらご相談いただきたい。

<質問に対する回答>

- ・場所選びの際は道の良さも大事だが、車の通行を止めてもある程度影響が出にくいという点も大事である。今の実施場所は別に迂回路がとれる。
- ・一度、道遊びのPR動画を撮影した際、プロモーションするために活動するのは違うのではないかというお話が近隣の方からあった。声をあげてくださっている方は実は活動についてきちんと考えてくださっている方でもあり、ご意見をいただけるのは有難い。

各団体のパネル展示

ご希望された団体について、活動紹介のパネル展示を行った。開会前と休憩時間に参加者にご覧いただいた。また、サミット終了後の1月31日から2月8日まで、市役所ロビーにて展示を行った。

<パネル展示団体>

- ◇ハンズ・プレイス
- ◇NPO 法人フードバンク狛江
- ◇ハワイアンバンド キパフル
- ◇狛江市国際交流協会
- ◇コマエンジェル
- ◇狛江ともしび音楽隊
- ◇Komae Global Friends (KGF)
- ◇狛江視覚障害者の会

※展示内容は、12 ページ以降を参照



<参加者から団体へのコメント（原文ママ）>

◇ハンズ・プレイス

- ・がんばれ！ハンズ・プレイス¥500 じゃ美味しいし、安いと評判です。
- ・一度行ってみたいと老夫婦で言ってます。楽しみです。
- ・手話を覚えて参加したいけど…、手話ができなくても食べに行きたい！！
- ・おいしそう！今度伺いたいです！
- ・誰もが楽しめるハンズプレイス！こんな場所がほしかった。
- ・新しい試みが素敵です。
- ・俺も仲間に入れて仕事しようよ。よろしく。

◇NPO 法人フードバンク狛江

- ・すごく意義のある活動ですね！地域の理解が更に深まることをねがってます。
- ・ボランティア関係でフードバンクさんにお世話になってます。沢山のお菓子いつもありがとうございます。
- ・クラウドファンディングもやっていらっしゃって、活発な活動素晴らしいです！
- ・フードバンクの活動に感謝です！
- ・素敵な取組ですね。

◇ハワイアンバンド キパフル

- ・ボランティアイベントでもよくおみかけしました。皆さんの演奏楽しみにしてました！
- ・古くからよく頑張られていますね。
- ・興味を引かれる企画だと思います。是非、発表会に参加して、内容を教えて下さい。
- ・ハワイアンの音色が心地いいです。
- ・私もウクレレ始めよっかな。
- ・気持ちが明るくなる～。
- ・今年も良い花を咲かせてね。

◇狛江市国際交流協会

- ・興味があります。是非発表会に参加して下さい。
- ・いつも活発な活動ご苦労様です。みなさん頑張ってください。
- ・狛江にいる外国の皆さまに狛江が住みよい街でありますように！
- ・楽しい会が増えてきた印象です。

◇コマエンジェル

- ・ステキな活動ですね！ダンスはかなり本格的ですか？高齢者は無理かな…？！
- ・メチャメチャいいかんじ。ガンバレー！
- ・劇中のナレーション楽しいです。オリンピックの別名…〇〇ピック
- ・カッコよくてエグくてステキです。常にパワフルな活動に期待しています！

- ・いつも観に行きたいと思っているので、今年に行きたいです！！

◇狛江ともしび音楽隊

- ・音楽と共に楽しい時間を与えてくださってありがとう！
- ・音楽は人をなごませますよね！
- ・いつも楽しい音楽をありがとうございます。
- ・機会があったら聴いてみたいです！

◇Komae Global Friends (KGF)

- ・なかなか面白い♡
- ・どのような活動をしているのか御発表して下さい。
- ・東野川で居場所づくりに関わっていますが、狛江の外国人の方と交流したいとの声があります。具体的になったら相談させて頂いていいですか？平井：小さな地域を考える会
- ・新しい風を狛江に吹き込んでください。
- ・今年もお花見しようね。
- ・良い仕事も良いおこないから。

◇狛江視覚障害者の会

- ・楽しみながら学べる企画がたくさんありますね。
- ・なかなか難しいテーマに取り組んでいただいて応援しています！
- ・暗闇レストラン見えない状態で食べるというのは想像がつかず興味深いと思いました。
- ・楽しい企画があり興味を感じました。参加してみようと感じました。
- ・あらためてすてきな取組み知りました♡
- ・次の企画はなにか？楽しみにしています。

グループトーク

4つのグループに分かれ、発表団体と参加者、審議会委員でグループトークを行った。

◇Aグループ：子育ての輪 花岡様、祖師谷みちとの遭遇 村松様、comaecolor 橋本様

◇Bグループ：子育ての輪 岡本様、狛江市ラグビーフットボール協会 富永様、comaecolor 赤間様

◇Cグループ：狛江視覚障害者の会 伊藤様、宇多川様、狛江市ラグビーフットボール協会 辻村様

◇Dグループ：comaecolor 高野様、狛江市ラグビーフットボール協会 山口様、祖師谷みちとの遭遇 菊井様

<各グループの報告から>

◇Aグループ

- ・まったく内容も規模も違う団体にお話を伺うことができ、それぞれが信念を持って活動されていると感じた。こまえくぼ 1234 が団体に多く活用されていることも実感できた。
- ・活動を広める工夫について、各団体からご意見をいただいた。「祖師谷みちとの遭遇」では、地域の中で顔が繋がるのが大事と考え声かけに重点を置いており、「子育ての輪」でも口コミでの広がり重視するとともに、スーパーや児童館、回覧版などでチラシを配布している。「comaecolor」では、ホームページや Facebook でタイムリーに紹介することを心がけつつ、足で稼ぐことも重要と考えて協力依頼は直接相談へ行っているとのことだった。
- ・資金調達については、「祖師谷みちとの遭遇」では資金がなくても運営ができる形であること、「子育ての輪」では市の補助金を活用していること、「comaecolor」では町おこしビジネスのスキルを持っているため、そうした方法で調達しているとのことをご意見をいただいた。

◇Bグループ

- ・市民活動をしている中で、活動場所の確保が非常に課題であるという話が出た。抽選がとれなかったり、そもそも抽選に行けなかったりする。すぐには難しいと思うが、空き家問題と絡めて新しい活動場所の確保を市には期待したい。
- ・団体には、資金調達や運営方法、やりたいことに向けた仕組みづくりをどうするかなど様々な悩みがある。そんな中、各団体が横の繋がりを持ち、その繋がりを利用して知っている人に聞いていくことで市として盛り上がっていけばいいなという話があった。狛江サミットのような場が常に行われていれば、より良くなっていくのではないだろうか。
- ・他にも、「ラグビーフットボール協会」では、認知度が低いためイベントの参加者が少ないことが課題であること、「子育ての輪」ではこまえくぼ 1234 を使って赤ちゃんの輪を実施し、使いやすかったことなどのご意見もいただいた。

◇Cグループ

- ・トークの中で、『理念だけでは仲間は集まらない、続かない』という名言があった。一つひとつの活動を通して協力者を一人ひとり集めていったり、口コミやネットの力を活用するなど、一つひとつの行動が重要という話になった。
- ・『障がいがあることは、不便ではあるが不幸ではない』と障がい者は言います。皆で助け合って狛江市を良くしていく大切さを本日の会で改めて実感した。
- ・他にも、団体の活動資金について、市が行っている公益活動事業補助金（スタート／チャレンジ）や市民協働事業提案制度、後援・共催申請などを是非活用していただきたいとのことをご意見もいただいた。

◇Dグループ

- ・参加者の方からは、ハイタウンにあるギャラリーを活用した街角図書室をやりたいとの声があった。ハイタウンの活性化にも繋がり、高齢者のためにもなる。空き家の活用は世田

谷区では居場所に使うなど進んでおり、狛江市でも活用の推進を期待したい。

- ・「comaecolor」の活動はファッションナブルで広報が上手であり、狛江に住みたくなるような活動として、外からの目を大事にした SNS 映えを意識している。今は Facebook から Instagram へ移行していることも加味し、そこを活用した無料の広報活動をやっていくと活動の場も広げられるとのお話があった。
- ・「祖師谷みちとの遭遇」は、自動化された環境の中で育った子ども達は蛇口をひねったりスイッチを押したりすることができないため、遊びを交えながら自分の身体を守れるようになっていければと考えたことから始まった。仲間集めは村松さんが声をかけまくった結果であるが、たまに来る方でも充分仲間になれる。全員が同じペースでやっていくのは大変なため、中心に熱い人がいて、他に2、3人集まればやっていけるとのご意見をいただいた。

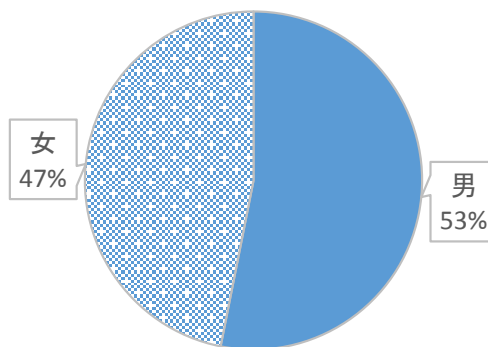


蛇口を押したりすることができないため、遊びを交えながら自分の身体を守れるようになっていければと考えたことから始まった。仲間集めは村松さんが声をかけまくった結果であるが、たまに来る方でも充分仲間になれる。全員が同じペースでやっていくのは大変なため、中心に熱い人がいて、他に2、3人集まればやっていけるとのご意見をいただいた。

アンケート集計結果

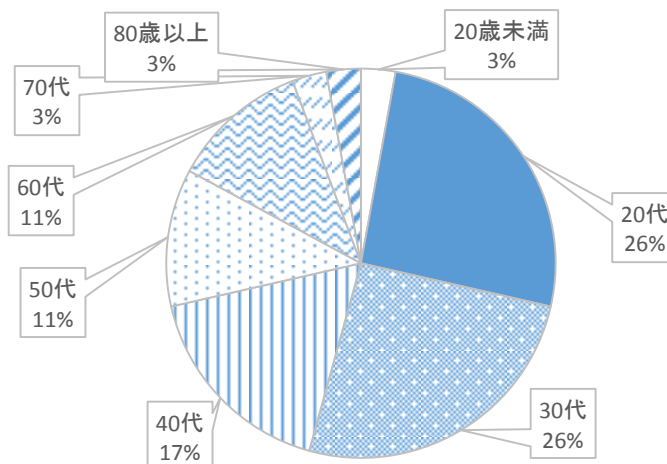
<性別>

- ◇男性：17人
- ◇女性：15人
- (無回答：4人)



<年齢>

- ◇20歳未満：1人
- ◇20代：9人
- ◇30代：9人
- ◇40代：6人
- ◇50代：4人
- ◇60代：4人
- ◇70代：1人
- ◇80歳以上：1人
- (無回答：1人)

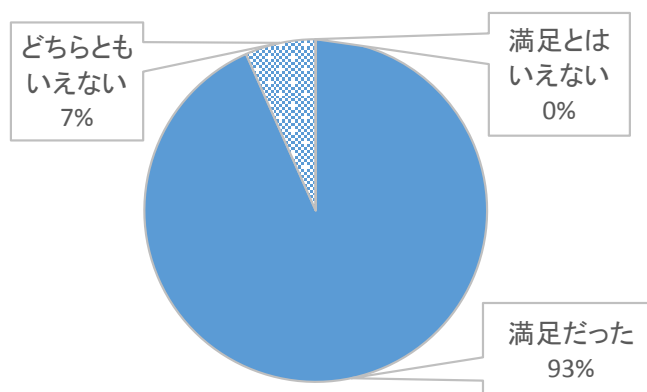


<職業>

- ◇学生：0人 ◇会社員：7人 ◇自営業：4人 ◇公務員：10人
◇無職：3人 ◇その他：7人（パート・主婦、アルバイト、NPO 法人役員）
（無回答：5人）

<本日のフォーラムに参加してどうでしたか>

- ◇満足だった：28人
◇どちらともいえない：2人
◇満足とはいえない：0人
（無回答：6人）



<この事業を何で知りましたか>〔複数回答可〕

- ◇広報こまえ：3人 ◇狛江市ホームページ：6人 ◇知り合いに誘われた：12人
◇ポスター：0人 ◇チラシ：3人（掲示板、）
◇その他：14人（発表者、地域連携職員、Facebook、地域活性課より、他）

<興味のある市民活動はありますか>〔複数回答可〕

- ◇防災・災害支援：9人 ◇障がい者支援：11人 ◇介護（予防・サービス）：8人
◇子育て：16人 ◇青少年：11人 ◇環境・自然：9人
◇スポーツ：13人 ◇学習・学び：10人 ◇文化・芸術・音楽：16人
◇地域活動：22人 ◇その他：3人（地域のにぎわいづくり、市民センターの改修・増築、食品ロス問題、食用問題）

★具体的な団体名がありましたら、ご記入ください

- ・小さな地域を考える会 ・おかえり ・公民館図書館再生
- ・ハンズプレイス ・おやおや ・子育ての輪
- ・comaecolor ・KGF
- ・道遊びも狛江でできたら面白い。ラグビーもよく見ますよ！

<行政と市民活動団体が一緒に取組むと良い協働事業はありますか>〔複数回答可〕

- ◇防災・災害支援：15人 ◇障がい者支援：11人 ◇介護（予防・サービス）：10人
◇子育て：17人 ◇青少年：11人 ◇環境・自然：12人
◇スポーツ：14人 ◇学習・学び：11人 ◇文化・芸術・音楽：17人
◇地域活動：18人 ◇その他：3人（食品ロス、貧困の問題、全て必要です）

★具体的な取組み内容をご記入ください

- ・若者支援
- ・環境学習（多摩川、野川を通じて）、スポーツゴミ拾い
- ・全ての分野において協働していく時代だと思っています。
- ・世田谷区が取り組んでいるように、活動団体の場づくりを行政がマッチングする必要があると感じる。空き家、空室の利活用、公道の使用の簡易化など行政に推進していただきたい。
- ・地域の防災カフェ、空き家利用
- ・空家バンク
- ・子どもとその親への支援、障がい者への支援
- ・よりフランクに狛江サミットするような場が定期的に欲しい、たとえば持ち寄りで飲みながら交流するような
- ・環境部と共催の講演会、子育て支援課と協働事業（ひとり親の狛江の子ども支援）
- ・今日の話を受けて、まだ歩けない赤ちゃんとその親の居場所づくりができるとよいと思いました。
- ・外国人との共生

<主なご意見・ご感想>

- ・毎年参加しているが、有意義なフォーラムになって良かった。
- ・貴重な意見をたくさん聞くことができました。ありがとうございました。
- ・市内で多くの団体がそれぞれの志を持って活動していること。それぞれの団体が資金面や活動場所、他団体とのつながり等で苦労していること等を学ぶことができ非常に勉強になりました。
- ・このようなネットワークづくりの場があると良いですね。
- ・もっといろいろな人が参加できたら、もっと沢山の声が聞けると思いました。今日はありがとうございました。
- ・様々な取り組みがあり、とても勉強になりました。
- ・議論の時間が少なく感じた。様々な団体が同じテーブルで集まる機会をめぐらないのだから、もったいない。それ以外はとても有益でした。
- ・活動されている方のお話を直接伺えてとても良かったです。良かったです。
- ・発表も交流もとてもよかったです。どんどん発展してますね。次回も楽しみです。
- ・自分も活動したく、今回参加したので色々な団体さんの話が聞けて良かったです。ありがとうございました。
- ・各団体、広報や資金調達等とても苦労されていると感じた。様々な団体の話が聞けて、とても有意義だった。
- ・実際の活動の様子など、生の声をきくことができとても勉強になりました。グループトークでは、時間の関係もありましたが、他の団体のお話も聞いてみたかったです。
- ・4回／年くらいやりましょう！
- ・非常に参考になりました。もっと他団体との交流を行いたいです。

- ・ありがとうございます。楽しかったです。
- ・活動同士がつながって大きな力となるといいと思いました。
- ・こまべくぼ 1234 の活動が活発化していることが分かって良かった。昨年のこまえサミットより進化したと思います。
- ・具体的に参加者同士の交流のできる時間が欲しかった。
- ・普段きけないような話がきけて有意義でした。
- ・今まで知らない団体活動を聞いて今後の業務に活かしていきたい。
- ・市として何をすべきか考える良い機会となりました。
- ・場所の確保にとっても各団体苦勞していることを知りました。市として何ができるのか考えなければいけないと感じました。

(アンケート回答者：36人)

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会委員名簿・役割

氏名	役割
奥村 隆一	会長
石田 琢智	副会長、記録係 (B)
大塚 隆人	司会、全体総括
宍戸 泉	受付、記録係 (D)
西 智子	受付、記録係 (A)
平川 亮二	会場案内、進行係 (B)
島本 和彦	会場案内、記録係 (C)
内海 貴美	会場内案内、進行係 (C)
深谷 慎子	会場内案内、進行係 (D)
松崎 学	進行係 (A)
藤川 隆司	
篠宮 悠子	
長谷川 好道	
野口 潔人	

* () 内のアルファベットは、グループトークのグループ名

フォーラムを終えて (委員の感想から)

- ・子どもに関する団体が発表されていたこともあり、子ども連れもいらっしやって良かった。他区から団体を呼んだのも刺激があって良かった。全体的に活気があった。
- ・グループトークの中で職員に話を振ることで、市民と職員の交流ができて良かった。ふらっと立ち寄った方もおり、中央公民館が入りやすくて良かったのだろう。掲示物も綺

麗に貼ってあって、私たち自身も楽しませてもらった。

- ・今まで4回やってきたが、どんどん良くなっていると感じる。いつも審議会委員が仕切って発表していたが、今年は一般の方に発表していただくことができ、今までに比べて意欲があると感じた。審議会委員が黒子に徹することができ、来ていた方が主役になっていた。参加者も若くなっただころが大きな点だろう。
- ・アンケート集計結果を見ても、それなりの効果があったのだろうと感じる。様々な世代が参加してくれた。協働の推進を目的としているため、若手職員が参加したのは良かった。市職員が積極的に休日に参加していると地域に知らせる意味でも効果的だったと感じる。ただ、小さな子どもを連れた方は廊下を行ったり来たりされており申し訳なかった。会場にマットを敷いておもちゃを置くなどの工夫が必要だったのではないかな。
- ・今まで狛江サミットを知らなかったが、今回初めて参加してみて、手づくり感が良かったと感じた。報告会を聞くことで自分も参加できるのではと思ってくれた方もいだろう。サミットを通じて皆が一つにまとまることができ、こういった場づくりはやった方が良かったと感じた。ただ、もう少し周知活動は必要と思う。
- ・これまで市民フォーラムに参加してきたが、今回は動員もでき、内容も良かったと感じる。ただ、元々のサミットの目的が団体交流であったため、審議会の懇親会に参加団体も来てもらうなどして、もっと輪を広げられるといいだろう。
- ・いつになく人数が多かった。それだけ続けていくと繋がっていくのだろう。こういう事業は継続していかなければ定着しないと感じた。思い入れが強い方が多いため、その思いをもっと我々も汲み取っていかなければいけないと感じた。
- ・天気があまり良くなかったが、椅子を追加するくらい人が来て良かった。ただ、グループトークの人数が多かったため、各グループの進行は大変だったのではないかな。また、団体はPRだけでも有難いと思うが、協力者を確保していきたいと言っている方もいたため、あの場でマッチングできれば参加する団体によりメリットがあるだろう。
- ・皆さん非常に活発にお話されていて、トーク時間が足りなかった。我々はコーディネーターに必死だったが、もう少し時間があれば自分達も話ができただのではと思う。深谷委員が綺麗にサミットのタイトルに色塗りをしてくださって、雰囲気ガラッと変わった。3回目になり成熟してきたので、4回目が楽しみである。なぜうまくいったのかをよく考えるとさらに良くなるのではないかな。



資 料
＜パネル展示＞

ハンズ・プレイス

活動内容

聴覚障がい者の居場所（ハンズプレイス・カフェ）
 聴覚障がい高齢者のデイサービス（毎月第三土曜日）
 高齢者（65歳以上）の椅子体操教室（毎週土曜日
 AM10:00～11:15）
 ワークショップ、他団体との交流、聞こえない方又
 は支援者の作品展示、販売

活動場所

ハンズプレイス・カフェ（船江市船原本町1-25-5）
 毎日AM11:30～PM5:00（金曜定休日、その他行事参加の為お休
 みあり）

アピールポイント

椅子体操は、狭いお部屋でも椅子に座ったまま無理
 なく行える体操を行っています。体操終了後は手話と
 筆談でカフェでのおしゃべりをどうぞ！！

問い合わせ先

ハンズプレイス・カフェ
 メール：handsplace0422@gmail.com
 TEL & FAX：03-6326-0175
 ホームページ：http://hands-place.site



メッセージ

聞こえない仲間、地域の仲間とで運営しているカ
 フェです。

500円ランチは粕江農家さんの野菜を安く提供して
 いただき、家庭の自慢料理を仲間が手作りしています。
 聞こえない方だけでなく地域のみんで情報交換でき、
 つかず離れずの緩やかなコミュニティを作っていけ
 らと思います。



活動の様子



ハンズ・プレイスに メッセージをどうぞ

※ふせんを貼り付けてください

がんばれ！
 ハンズプレイス
 ¥500の
 おいしい
 手作りランチ。

おしそり！
 今後
 何回か。

つとを覚えて
 参加したいけど
 ……手話かて
 きなくも食べに
 行きたい！



NPO法人 フードバンク 狛江

活動場所

団体の倉庫事務所 (中野原3-12-3バインハウス狛江101号室)
月曜・木曜10時～17時、第4日曜(変更有)13時～16時(13時～14時30分は食品整理など、15時～16時はボランティア会議でこま早くぼに移動もあり)

問い合わせ先

NPO法人フードバンク狛江
TEL : 03-5497-0272(転送で10秒で携帯で受け取り可)
Email : info@fb-komae.org

ホームページ

<http://fb-komae.org>



活動内容

市と食料支援の協定を交わし、福祉相談課・こまYELLと連携し生活困窮相談窓口を通して今日明日の食の支援を必要とする世帯へ、市民や団体企業からの寄贈食品を家庭状況に合わせ、細やかなセットをし、月40～60件の提供をしています。

また昨年の夏休みより給食のない時期、ひとり親家庭へ子育て応援として、子育て支援課に協力を得て希望する世帯へ44件食料支援を開始。食品・食材・飲料等を提供して地域の多くの団体ともつながりを持って活動しています。



アピールポイント

子育て応援で「冬休み給食のない時期、ひとり親家庭の子どもたちへ食べ物を届けよう」で支援金募集を地域型クラウドファンディングFAAVOに取り組み、夏に続く事業を実施しています。

メッセージ!

格差社会の進行で、この狛江にも今日明日の食に困っている方や生活が苦しい世帯が存在しています。地域で声を掛け合い支え合う活動としてフードバンク狛江に近隣他都市から視察がととも増えています。地元の方にもこそもっと知って頂き地域にあって良かったフードバンクへ、また持続可能な活動へお力添え頂きたいです。

活動の様子



フードバンク狛江に メッセージをどうぞ!

※ふせんを貼り付けてください

ホテマの団体の
フードバンクにおき
たいに悩む世帯の
の希望もあがり
たいです。

多く意義のある
活動です! 地域の理解が
更に深まることを
願っています。

クラウドファンディング
もやっていますよって
活発な活動が
おほいせです!

ハワイアンバンド キパフル



メンバー

2008年4月に設立。現在6名。

M.C.・ボーカル・ギター	竹下秀樹
ボーカル・ギター	中尾成克
ボーカル・リードギター	小瀬村博
ボーカル・ベース	原田睦裕
ボーカル・ウクレレ	三國守
ボーカル・キーボード・フラダンス	田邊弘子

活動内容

<音楽ボランティア活動への積極参加>

- ・高齢者施設の方々に老化防止のため音楽療法と慰問
- ・総合病院等の訪問演奏による音楽療法と慰問
- ・少年院、特別支援学校、盲学校等へ音楽慰問

<バンドの地域密着と地域貢献>

- ・市内各地域の公共センターまつりに参加し、地域イベントを盛り上げ活性化に協力する。
- ・演奏会による地域住民との密着化をはかり、音楽により地域イベントに協力する。

<指導者による音楽技術の向上>

活動実績

町内会、地域センターまつり、老人保健施設、各種病院、各種学校を訪問。狛江市の三角広場、駅前ライブに参加しハワイアンソング、ポピュラーソング、叙情歌、演歌などを演奏活動中。

2008年～2018年で演奏160回。

メッセージ!

ハワイアンバンドに興味のある方、癒しのある演奏を聴きにきませんか。

活動の様子



問い合わせ先

TEL : 090-7074-2913
代表 : 三國



ハワイアンバンド
キパフルに
メッセージをどうぞ!

※ふせんを貼り付けてください

ボランティア
バンドにも
よく来てくれ
ました。皆さんの
演奏が、みんな
に響いて、

演奏がみんなに響いて、
みんなが笑顔で、
演奏がみんなに響いて、
みんなが笑顔で、
演奏がみんなに響いて、
みんなが笑顔で、
演奏がみんなに響いて、
みんなが笑顔で、

狛江市 国際交流協会 (KIFA)



活動内容

狛江市における国際交流を推進して、国際相互理解と国際親善に寄与し、世界平和の確立に貢献することを目的とする、市民を中心とした団体です。異文化理解を促進すべく、様々なイベント実施しています。

- ・ New Year Party
- ・ 外国人による日本語スピーチ大会
- ・ こまくりっしゅcafé (英会話サロン)
- ・ 日本文化体験 (盆踊りへの参加)
- ・ 国際交流サロン

入会するには

狛江市役所政策室または各イベントにてご入会いただけます。

<年会費>
個人会員 1,000円
学生会員 500円
外国人 無料

※イベント時に会員特典があります。



活動の様子



問い合わせ先

狛江市企画財政部政策室協働調整担当
TEL : 03-3430-1164
または
狛江市国際交流協会
メール : info@komae-kifa.com

ホームページ

<http://www.komae-kifa.com/>



狛江市国際交流協会 にメッセージをどうぞ!

※ふせんを貼り付けてください

いつも活発な活動ご苦労様です。お礼です。是非発表会に参加して下さい。

コマエンジェル

活動内容

育児、仕事などの理由で、ダンスなどの習い事ができない主婦層を中心に、体と心を解放できるパフォーマンス集団です。
子連れでもできて、お財布に優しい会費で活動できる、敷居の低い本格的パフォーマンス集団。
狛江市内外のイベントに出演しています。

活動場所

主に西河原公民館や、狛江体育館など

新しく活動していること

2018年は、花火大会に出演予定だったので、平和の祭典オリンピックを意識して、「おかんピック」という題材に取り掛かっていました。
2019年は、新たな試みとして、お芝居に取り組んでいくつもりです。

ホームページ

<http://ommr91.wixsite.com/komaangel>



メッセージ!

いつもコマエンジェルのお客様は暖かく、笑って欲しいところで笑ってくださり、盛り上げてくださり、本当に地域の方々を支えられているなあと実感しております。
これからも私たちのペースで新しいことに取り組み、狛江を盛り上げていきたいと思っています！応援をよろしくお願いたします。

問い合わせ先

TEL : 03-3430-5444
Email : ommr@smail.plala.or.jp
代表 平美和



活動の様子



コマエンジェルにメッセージをどうぞ!

※ふせんを貼り付けてください

スキな活動でいい♪
ダンスはやっぱり本格的ですか?
高齢者(おばあちゃん)に...!!

劇中のレコーディング
楽しんで可。
トリビュタ
別名...00ピョク

もっともっと
エグくてスキなダンス
常にバカな活動は期待して
います!

狛江 ともしび音楽隊

活動内容

2001年3月に設立した当音楽隊は、老人ホームや各施設を訪問し、昭和歌謡を中心に歌と演奏で昔を懐かしみ、楽しいひと時を過ごしていただくことを目的にまいりました。
また、近年は、狛江市が主催する行事等にも参加して演奏活動を広げており、120回以上のステージとレパートリー240曲を超えるようになりました。
今年は設立から17年を経過し、昨年にはトロンボーン演奏者を加えて、総員20名で活動しています。

活動場所

野川地域センターの音楽室にて練習
毎月2・4週の日曜日の午後1時から5時まで

新しく活動していること

昨年から、演奏者2名とボーカル1名の隊員が増えて、計20名の音楽隊となりました。

ホームページ

<https://komaekubo1234.kokosil.net/ja/place/00001f000000000000020000003f0045>



メッセージ!

狛江市内を中心に、老人ホーム等へ演奏に伺います。
演奏のご要望がありましたら、是非お声かけください!

問い合わせ先

TEL : 03-3489-1391
090-1406-9966
代表 伊藤 輝芳



活動の様子



狛江ともしび音楽隊に メッセージをどうぞ!

※ふせんを貼り付けてください

いつも
楽しい!
音楽を
聴かせてください!

音楽隊に
熱い情熱を
送らせてください!
ありがとうございます!

平成 31 年 3 月発行

平成 30 年度 参加と協働市民フォーラム

「第 3 回 狛江☆サミット」実施報告

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会／狛江市

〔問い合わせ〕 狛江市企画財政部政策室協働調整担当

03-3430-1164